

藤沢記者クラブ各位

東京2020大会を契機とした 国際交流と市民参加の映像を公開！

藤沢市では、市民団体と協働で事業を実施する「藤沢市まちづくりパートナーシップ事業提案制度」により、NPO法人湘南遊映坐とともに、2020年に向けた市民の取組や市内の様子を記録した映像を制作しております。今回新たに、記録映像の制作用に撮影した映像の一部を使用し、気運の醸成を図るため、国際交流と市民参加をテーマとした、映像を制作しましたのでお知らせいたします。

（1）映像の内容

昨年度から本年度にかけての、セーリング海外チームと、市内の小中高生や地元江の島の皆さんとの交流の様子のほか、各国セーリング選手たちへの文化体験等のおもてなしの取組を紹介しています。なお、楽曲は、藤沢に在住経験があり、バンド『猪苗代湖ズ』等で有名な音楽家の、渡辺俊美氏に、江の島をイメージして制作いただきました。



（2）公開について

本日、本記者発表後、藤沢市東京オリンピック・パラリンピック開催準備室の特設ホームページやyoutubeなど、インターネットを中心に順次公開いたします。市民向けの会議前等での放映、市役所本庁舎、市所管のスポーツ施設、神奈中バスのサイネージ等での放映も予定しております。

また、開催準備室のホームページでは、撮影・編集にあたっての制作者からのコメントを、映像とあわせて掲載いたします。

◇今後の予定

本年11月から2020年3月にかけて、市民参加の様子やセーリングをテーマとした映像を順次公開。また今年度末に、これまでの取組をまとめた総集編を制作予定。

（裏面に、参考情報を記載）



*この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所生涯学習部東京オリンピック・パラリンピック開催準備室
担当： 青木 柿元
内線： 6312
直通： 0466(50)2020

参考情報

◇制作者からのコメント

今回の映像は、市内の小中高生や地元江の島の皆さんと、海外のセーリングチームの選手たちが、一緒に踊りを踊ったり、お神輿を担いだり、様々な交流をするなかで見せてくれた『笑顔』がとても印象的です。映像をご覧いただき、東京 2020 大会をきっかけとした新たな出会いを楽しむ人々の想いに触れていただければと思います。(NPO 法人 湘南遊映坐理事長 岡博大)

◇NPO 法人湘南遊映坐

映画祭を中心に、多彩なアートに親しめる場を創造する芸術文化振興団体。藤沢市まちづくりパートナーシップ事業提案制度のもと、市と協働で、大会に向けた気運の醸成と、後世に映像資産を残すことを目的に、東京 2020 大会に向けた市民の取組や市内の様子を伝える映像を制作。

◇これまで公開した映像

市民応援団 ver.



『2020 応援団藤沢ビッグウェーブ』と、『セーリング競技開催会場江の島』の2種類のテーマで、2本ずつ、計4本の映像を公開。

過去作品は、QRコードから、御覧いただけます。



市民応援団 ver.



江の島 ver.

江の島 ver.



◇本日公開する映像の詳細（視聴時間：1分47秒）

- (0:07~0:14) アメリカチーム × 湘南白百合学園小学校 セーリング艇の紹介・説明, 質疑応答等を通じ交流
- (0:15~0:26) ノルウェーチーム × 長後小学校 児童からの応援メッセージシートをコンテナ用にプレゼント
- (0:27~0:46) オーストリアチーム × 村岡中学校 オーストリアチームは、民族衣装の選手も
- (0:47~0:51) セーリングワールドカップシリーズ江の島大会 ウェルカムフェスティバル
- (0:52~0:55) ウェルカムフェスティバル 1964年大会のレガシー 江の島ヨット音頭でお出迎え
- (0:56~1:24) ウェルカムフェスティバル 野点, 神輿, 東京五輪音頭-2020-など, 日本文化でおもてなし